



# NEWS RELEASE

2016年7月14日

## 船橋市内の事業者に係る 事業継続計画（BCP）策定支援に関する協定について

損害保険ジャパン日本興亜株式会社（社長：西澤 敬二、以下「損保ジャパン日本興亜」）は、船橋市内の事業者に係る事業継続計画（以下「BCP」※）の策定を支援するため、船橋市（市長：松戸 徹）、船橋商工会議所（会頭：伊藤 賢二）と『船橋市 事業継続計画（BCP）策定支援に関する協定』を本日付けで締結しましたのでお知らせします。

※BCP (Business Continuity Plan)とは、企業が災害や事故で重大な被害を受けて場合に、特定された重要な業務を中断させず、仮に中断した場合であっても目標復旧時間内に復旧して、重要な業務を継続するための必要な事項を盛り込んだ計画のことです。

### 1. 背景・経緯

船橋市では、市内で発生した災害に際し、被害の軽減や早期の復旧・復興を目的に、『船橋市地域防災計画』を策定しています。あわせて、市内の商工業の持続的発展を支援するために『船橋市商工業戦略プラン』を策定しています。

また、損保ジャパン日本興亜では、県内トップシェアの損害保険会社として、船橋市内事業者のリスク低減と、万が一の場合の迅速な保険金のお支払いを通じて、船橋市の経済をこれまで間接的に支えてきました。今般、上記2つの計画・プランに賛同し、災害に強い事業者の育成・支援を加速するため、船橋市、船橋商工会議所との協定締結に至ったものです。

### 2. 協定の目的

市内事業者によるBCPの策定を、船橋市、船橋商工会議所および損保ジャパン日本興亜が連携して支援することにより、災害発生時における市内事業者の事業資産の損害を最小限にとどめつつ、中核となる事業の継続および早期復旧に資することを目的としています。

### 3. 協定の主な内容

「BCPの基本を紹介するセミナーの開催」「市内事業者等のBCP策定を支援する個別指導」「その他、市内事業者のBCP策定支援推進に関わる支援」を展開していきます。

### 4. 今後について

損保ジャパン日本興亜は、今後も地域において事業者の防災力を向上させ、安心して暮らせる安全な地域社会を創生することに貢献していきます。

以上